

令和3年度

事業報告書



一般財団法人 札幌市スポーツ協会

【はじめに】

令和3年度は、前年度に引き続き新型コロナウイルス感染症が全国的にまん延し、北海道においても緊急事態宣言やまん延防止等重点措置が発令され、指定管理施設においては休館や一般開放休止、時間短縮等の利用制限が行われ、自主事業（大会・イベント等）も多数中止となりました。

基本的な感染症対策の徹底と感染リスクが高い場所への外出や移動を控えることが継続して求められ、各事業に大きな影響を及ぼした年となりました。

1 指定管理施設の運営事業

(1) 札幌市体育施設の利用状況（単位：人）

ア 札幌市体育館グループ

| 施設名 | 個人利用 | 専用利用 | 合計 |
|--------------|--------------------------|--------------------------|----------------------------|
| 北区体育館 | 67,835 | 16,362 | 84,197 |
| 東区体育館 | 47,290 | 12,665 | 59,955 |
| 白石区体育館 | 72,402 | 16,841 | 89,243 |
| 厚別区体育館 | 57,746 | 16,844 | 74,590 |
| 清田区体育館・温水プール | 83,881 | 9,897 | 93,778 |
| 体育館 | 52,614 | 9,897 | 62,511 |
| プール | 30,016 | 0 | 30,016 |
| 体育館・プール共通 | 1,251 | — | 1,251 |
| 豊平区体育館 | 48,243 | 15,094 | 63,337 |
| 南区体育館 | 53,956 | 8,499 | 62,455 |
| 西区体育館・温水プール | 130,774 | 16,193 | 146,967 |
| 体育館 | 78,226 | 16,193 | 94,419 |
| プール | 51,202 | 0 | 51,202 |
| 体育館・プール共通 | 1,346 | — | 1,346 |
| 手稲区体育館 | 58,671 | 15,119 | 73,790 |
| 北ガスアリーナ札幌46 | 61,153 | 73,359 | 134,512 |
| 中島体育センター | 38,538 | 19,528 | 58,066 |
| 宮の沢屋内競技場 | 11,175 | 16,522 | 27,697 |
| 白旗山競技場 | 3,556 | 5,957 | 9,513 |
| 合計 | 735,220 (前年度 849,309) | 242,880 (前年度 185,073) | 978,100 (前年度 1,034,382) |

イ 札幌市温水プールグループ

| 施設名 | 個人利用 | 専用利用 | 合計 |
|-----------|--------------------------|------------------------|--------------------------|
| 厚別温水プール | 51,057 | 666 | 51,723 |
| 豊平公園温水プール | 25,953 | 477 | 26,430 |
| 平岸プール | 61,199 | 9,842 | 71,041 |
| 白石温水プール | 33,605 | 1,008 | 34,613 |
| 手稲曙温水プール | 46,208 | 815 | 47,023 |
| 東温水プール | 42,382 | 1,391 | 43,773 |
| 合計 | 260,404 (前年度 335,441) | 14,199 (前年度 12,053) | 274,603 (前年度 347,494) |

ウ 札幌市美香保体育館

| 施設名 | 個人利用 | 専用利用 | 合計 |
|--------|------------------------|------------------------|------------------------|
| 美香保体育館 | 26,310 | 39,172 | 65,482 |
| 体育館 | 395 | 8,642 | 9,037 |
| スケート場 | 25,915 | 9,752 | 35,667 |
| 公園野球場 | — | 20,778 | 20,778 |
| 合計 | 26,310 (前年度 33,222) | 39,172 (前年度 51,514) | 65,482 (前年度 84,736) |

エ 札幌市スケート施設グループ

| 施設名 | 個人利用 | 専用利用 | 合計 |
|----------------|------------------------|-------------------------|--------------------------|
| 月寒体育館 | 44,027 | 24,679 | 68,706 |
| 体育館 | 17,370 | — | 17,370 |
| スケート場 | 26,657 | 24,679 | 51,336 |
| 月寒屋外競技場 | 54 | 5,413 | 5,467 |
| ラグビー場 | — | 2,922 | 2,922 |
| 庭球場 | — | 2,346 | 2,346 |
| 弓道場 | 54 | 145 | 199 |
| 星置スケート場 | 8,884 | 16,298 | 25,182 |
| どうぎんカーリングスタジアム | — | 40,046 | 40,046 |
| 合計 | 52,965 (前年度 58,065) | 86,436 (前年度 100,587) | 139,401 (前年度 158,652) |

オ 札幌市屋外競技場施設グループ

| 施設名 | 個人利用 | 専用利用 | 合計 |
|-----------|------------------------|--------------------------|--------------------------|
| 円山総合運動場 | — | 88,906 | 88,906 |
| 野球場 | — | 67,177 | 67,177 |
| 陸上競技場※1 | — | — | 0 |
| 庭球場 | — | 21,729 | 21,729 |
| 補助競技場 | — | — | 0 |
| スケート場 | — | — | 0 |
| 麻生球場 | — | 37,426 | 37,426 |
| 野球場 | — | 36,218 | 36,218 |
| 庭球場 | — | 1,208 | 1,208 |
| 平岸庭球場 | — | 10,439 | 10,439 |
| 厚別公園 | 22,242 | 92,294 | 114,536 |
| 主競技場 | 12,049 | 82,208 | 94,257 |
| 補助競技場 | 1,660 | 10,086 | 11,746 |
| トレーニングルーム | 8,533 | — | 8,533 |
| 合計 | 22,242 (前年度 65,875) | 229,065 (前年度 175,255) | 251,307 (前年度 241,130) |

※1 札幌市による保全工事のためR3年度は休場。

カ 札幌市スポーツ交流施設

| 施設名 | 個人利用 | 専用利用 | 合計 |
|------------|------------------------|-------------------------|-------------------------|
| スポーツ交流施設※3 | 28,752 | 341,622 | 370,374 |
| 屋内グラウンド | 28,659 | 339,989 | 368,648 |
| 屋外テニスコート | — | 165 | 165 |
| パークゴルフ場 | 93 | — | 93 |
| 屋外球技場 | — | 1,308 | 1,308 |
| イベント広場 | — | 160 | 160 |
| 合計 | 28,752 (前年度 24,338) | 341,622 (前年度 33,278) | 370,374 (前年度 57,616) |

(単位：人)

| | |
|--------|------------------------------|
| 体育施設合計 | 2,079,267 (前年度 1,924,010) |
|--------|------------------------------|

(2) 札幌市健康づくりセンターの利用状況 (単位：人)

| 施設名 | 個人利用 | 専用利用 | 合計 |
|-------------|--------------------------|--------------|--------------------------|
| 中央健康づくりセンター | 50,846 | — | 50,846 |
| 西健康づくりセンター | 58,121 | — | 58,121 |
| 東健康づくりセンター | 18,866 | — | 18,866 |
| 合計 | 127,833 (前年度 137,087) | — (前年度 —) | 127,833 (前年度 137,087) |

(3) 札幌国際交流館の利用状況 (単位：人)

| 施設名 | 個人利用 | 専用利用 | 合計 |
|----------|------------------------|------------------------|------------------------|
| 国際交流館 | 31,598 | 11,075 | 42,673 |
| プール | 22,163 | 0 | 22,163 |
| 体育室 | 9,433 | 4,600 | 14,033 |
| 総合 | 2 | — | 2 |
| ライラックホール | — | 6,475 | 6,475 |
| 合計 | 31,598 (前年度 41,312) | 11,075 (前年度 12,546) | 42,673 (前年度 53,858) |

※指定管理施設においては、新型コロナウイルス感染症感染拡大防止のため、①4/24～5/2 夜間の一般開放休止、体育館 G 一般開放人数制限、②5/3～7/11 原則休館、③7/22～8/27 制限付き開館、④8/27～9/30 原則休館とした。

全施設合計

(1) + (2) + (3) (単位：人)

| | |
|---------|-----------|
| 今年度利用者数 | 2,249,773 |
| 前年度利用者数 | 2,114,955 |
| 増減 | 134,818 |

2 学校施設の開放事業/受託事業

(1) センター管理校の利用状況（単位：人）

| 施設区分 | 体育館 | グラウンド | 格技室 | 文化開放 | 合計 |
|------|--------------------------|----------------------|-----------------------|----------------------|--------------------------|
| 開放校数 | 158 | 21 | 13 | 16 | 208 |
| 開放期間 | 通年 | 5月～9月 | 通年 | 通年 | — |
| 利用者数 | 315,504 (前年度 352,688) | 2,337 (前年度 7,991) | 10,655 (前年度 8,934) | 2,210 (前年度 3,262) | 330,706 (前年度 372,875) |

(2) 自主管理校の利用状況（単位：人）

| 施設区分 | 体育館 | グラウンド | 合計 |
|------|--------------------------|-----------------|--------------------------|
| 開放校数 | 105 | 1 | 106 |
| 開放期間 | 通年 | 5月～10月 | — |
| 利用者数 | 310,078 (前年度 356,573) | 39 (前年度 223) | 310,117 (前年度 356,796) |

(3) プール開放の利用状況（単位：人）

| 施設区分 | プー ル |
|------|--------------|
| 開放校数 | 194 |
| 開放期間 | 7月～8月の土日 |
| 利用者数 | 0 (前年度 0) |

学校施設の開放合計

(1) + (2) + (3) (単位：人)

| | |
|---------|---------|
| 今年度利用者数 | 640,823 |
| 前年度利用者数 | 729,671 |
| 増 減 | △88,848 |

※学校施設の開放事業においては、新型コロナウイルス感染症感染拡大防止対策のため、①4月27日から7月19日まで、②8月30日から10月5日まで開放を中止した。

※プール開放については、7月から8月の開放期間全て開放を中止した。

3 地域スポーツ普及振興事業 (5,305 事業 71,502 人)

(1) スポーツ教室事業 (5,262 事業 62,635 人)

各施設において、技術の向上や、健康・体力づくりを目的とし、各種教室事業を実施した。

一般事業においては、近年、子どもの体力づくりへの関心が高まる中、「バドミントン教室」や「フットサル教室」などの球技系種目のほか、幼児向けの「体操教室」や、小学生向けの「ダンス教室」などを実施し、子どもの体力づくりの場を順次拡大した。また、会社勤めの成人にも参加いただけるように「ナイトヨガ」などのフィットネス教室を実施したほか、「健康体操」や「水中ウオーキング教室」など高齢者がスポーツをはじめるときかけとなるプログラムを実施した。さらに、障がい者スポーツ普及の観点から、水泳教室として「チャレンジスイミング」、体操教室として「チャレンジジム」を実施した。(5,141 事業 58,678 人)。

その他高等教育機関及び専門機関との連携事業として、北翔大学との連携による「運動あそび い・ろ・は」などのスクール事業 (40 事業 509 人) を継続実施するとともに、学校開放施設を利用した「ヨガ教室」や「体操教室」 (2 事業 26 人)、「カーリング」や「アイスホッケー」などのウインタースポーツ活性化のための教室 (72 事業 3,289 人)、施設間合同事業として市内を6グループに分けて施設を横断的に利用する「DO! スポ KIDS」 (6 事業 120 人) を継続実施、新たに、高齢者を対象とした健康に関する知識と実践力を身に付ける「DO スポ! シニア健康塾」 (1 事業 13 人) など、季節や地域ニーズに応じた幅広い教室を実施した。

(2) スポーツ大会、スポーツイベント事業 (16 事業 472 人)

地域のスポーツ活動の支援となるテニスやサッカーなどの多種多様なスポーツ大会、カーリングなどのウインタースポーツ大会、ダンス発表会や車いすテニス体験会、札幌オリンピック 50 周年と美香保体育館開館 50 周年を記念した「Anniversary Festival in 美香保」などのイベント事業を開催した (15 事業 452 人)。また、参加者の交流と継続意欲を高めることを目的に、スポーツ教室受講生を対象とした大会や、供用時間外に行うスポーツナイトリーグなど、複数の管理施設合同の事業 (1 事業 20 人) を開催した。

※「さっぽろスポーツ DAY」「スポーツの日」「朝野球大会」は、新型コロナウイルス感染症感染拡大防止のため中止

(3) スポーツキャラバン事業 (18 事業 1,154 人)

町内会及び PTA、企業などが行うスポーツ・健康づくり活動の促進を目的に、指導者の派遣、ニュースポーツ用具の貸出などを行った。

ア 出前講習会

イベントや企業での体組成測定やクロスカントリースキー体験 (5 事業 307 人)。

イ 指導員派遣

連合町内会などの講座への指導員派遣 (6 事業 847 人)。

ウ ニュースポーツ用具のレンタル

ストライクボードなどのニュースポーツ用具を貸出 (7 事業)。

(4) タグラグビー親子体験会 (1 事業 130 人)

札幌市からの受託事業として小学生の親子を対象に 6 会場 (南区、豊平区、手稲区、北区、厚別区体育館) で行うタグラグビーの体験会の企画・運営を担った。北区、厚別区体育館は新型コロナウイルス感染症感染拡大防止のため中止となったが、延べ 130 人が参加した。

(5) ウインタースポーツ塾 (1 事業 6 種目 243 人)

札幌市からの受託事業として小学生を対象にウインタースポーツ 6 種目 (フィギュアスケート・カーリング・リュージュ・スノーボード・スキージャンプ・クロスカントリースキー) の体験会の企画・運営を担った。2 日間実施のうち、1 日目の屋外 4 種目が悪天候で中止となったが、243 人が参加した。

(6) 歩くスキー常設コース事業／受託事業 (2 事業 白旗山 2,050 人／中島公園 4,143 人)

冬季間、歩くスキーの常設コースを白旗山競技場と中島公園に設置・管理するとともに、中島公園においてスキー用具の無料貸し出しを行った。

(7) ウォーキングステーション事業 (5 事業 14 コース 675 人)

管理 5 施設をスタート・ゴール地点とした、国際市民スポーツ連盟 (IVV) のイヤーラウンドコースを設置し、距離の認定を行った。

4 健康・体力づくり相談事業 (健康づくりセンター 400 事業 22,359 人)

(1) 健康増進・運動指導事業／指定管理事業 (35 事業 16,074 人)

ア 健康増進・健診事業 (8 事業 2,911 人)

健康状態の把握に必要な検査と体力測定及びこれに基づき生活・栄養・運動などの総合指導プログラムを提供する「健康度測定」を行った (4 事業 566 人)。

また、健康診断を受ける機会が少ない 18 歳から 39 歳の女性を対象とした「女性のフレッシュ健診」や、保健師、管理栄養士、理学療法士が専門的立場から利用者への相談及び指導を行った (4 事業 2,345 人)。

イ 運動指導事業 (27 事業 13,163 人)

市民の健康づくり活動の実践の場として健康増進を図るため、運動フロアにおける運動機器の利用指導、「エアロビクス」などの自由参加プログラム（21事業 12,616人）、健康度測定受診者などへの個別運動指導を行った（3事業 487人）。

また、各区保健センターが主催する生活習慣病予防教室などの健康づくりに関する事業に運動指導員を派遣し、運動の実践指導を行った（3事業 60人）。

※「ウォーキング講習」は、新型コロナウイルス感染症感染拡大防止のため中止。

(2) 健診・指導業務／受託事業（11事業 651人）

ア 健診事業（4事業 591人）

中央健康づくりセンターにおいて、各保険者が行う「特定健康診査」のほか、受診希望者に対して「大腸がん検診」、「緊急肝炎ウイルス検査」及び「前立腺がん検診」等を行った。

イ 指導業務（7事業 60人）

国保加入の特定健康診査受診者で「特定保健指導（積極的支援・動機づけ支援）」の対象となった方に、生活習慣の改善を目的とした保健・栄養・運動の指導を行った。

また、上記の特定保健指導参加者で「運動お試し券」を持参された方に個別運動指導を行った。

(3) 健康づくり活動の支援事業など／自主事業（354事業 5,634人）

健康・体力づくりをはじめ、生活習慣病や膝痛・腰痛の予防などを目的とした教室や健康づくり活動に対する動機づけとなる講座（268事業 4,427人）のほか、高齢者の健康維持や運動機能向上、生きがいづくり支援のための各種教室（60事業 501人）を行った。また、地域団体等が実施する健康づくりに関する講座へ健康運動指導士、理学療法士などを派遣し、運動の実技指導や健康講座などを行ったほか、健康度測定や女性のフレッシュ健診受診者対象のオプション検査等を実施した。（26事業 706人）

※「運動指導従事者研修」は、新型コロナウイルス感染症感染拡大防止のため中止

5 国際交流推進事業（265事業 5,251人）

(1) 国際交流事業／指定管理事業（13事業 2,768人）

札幌国際交流館において、「プレイワールド in リフレ」を開催し、子供たちがスポーツを通じて英語や海外の文化に触れる機会を提供したほか、施設ロビーでは「姉妹都市パネル展」や「フェアトレード紹介パネル展」などの展示会を実施し、市民の国際理解や多文化共生の取り組みを推進した。

※JICA北海道と共催で実施している「世界ふれあいひろば」は、新型コロナウイルス感染症感染拡大防止のため昨年度に続き中止

(2) スポーツ教室事業など（252事業 2,483人）

幼児から成人までの幅広い年齢層を対象とし、技術の向上や、健康・体力づくりを目的として、テニス・水泳教室をはじめとする各種競技種目や、「ヨガ」「ZUMBA」などフィットネス教室、また小学生を対象とした「かけっこ教室」などを開催し、市民に継続的な運動の機会を提供した。

6 スポーツ大会・イベントの開催（41事業 11,744人）

(1) 札幌市民スポーツ大会の開催

広く市民の間にスポーツの普及・振興・発展を図り、健康の維持増進と文化生活的向上に資することを目的に実施した。

ア 第62回札幌市民スポーツ大会総合開会式

開催日：5月14日（金）

会場：札幌市民交流プラザ クリエイティブスタジオ

※新型コロナウイルス感染症感染拡大防止のため中止。

イ 市民スポーツ大会開催経費補助事業

加盟団体が実施する市民スポーツ大会開催経費の一部を補助する。

事業数：34事業（34競技）

※実施事業のうち、1事業（1競技）は予選会のみ実施。

※新型コロナウイルス感染症感染拡大防止のため1競技は実施なし、18競技は中止

なお、中止の18競技のうち、9競技については、コロナ感染拡大防止のため急遽中止となったことから、中止までにかかった経費の一部を補助した。

参加者数：8,264人（指定管理施設外：1,824人）

(2) 第44回北海道を歩こう

新型コロナウイルス感染症の対策として、真駒内から支笏湖ポロピナイまでの33kmコースを定山溪までの20kmコースに変更した。定員300人で募集を行ったが、開催直前の「緊急事態宣言」の発令により中止とした。

開催日：5月23日（日）

会場：真駒内中学校～定山溪神社

種目：20km

※新型コロナウイルス感染症感染拡大防止のため中止

(3) 6時間リレーマラソン in 札幌ドーム 2021

1周2kmの札幌ドーム特設コースをチームでたすきをつなぎながら走るリレーマラソン。

開催日：9月25日（土）

会場：札幌ドーム

種目：6時間リレーマラソン、42.195kmリレーマラソン

※新型コロナウイルス感染症感染拡大防止のため中止

(4) 第46回札幌マラソン

ア ハーフマラソン及び10kmは公益財団法人日本陸上競技連盟公認コース。

開催日：10月3日（日）

会場：真駒内セキスイハイムスタジアム

種目：ハーフマラソン、10km、ファンペア他

※新型コロナウイルス感染症感染拡大防止のため中止

イ 札幌マラソン 2021 ONLINE CHALLENGE

第46回大会の代替事業として、Web上で走行距離を競うオンライン大会や大迫傑氏とのオンライントークショーを開催した。

開催日：10月15日（金）～10月31日（日）（15日間）

（オンライントークショーは10月27日（水）に実施）

特別ゲスト：大迫傑

参加者数：2,461人（オンライントークショーは30人）

(5) 第42回札幌国際スキーマラソン

ア クロスカントリースキーの普及を図る国際連盟「ワールドロペット」に加盟する国内唯一の大会。

会場を札幌ドームから白旗山競技場に変更し、新型コロナウイルス感染症の対策として、定員800人で募集を行ったが、新型コロナウイルス感染症感染拡大防止のため中止とした。

開催日：2月6日（日）

会場：白旗山競技場及び周辺コース

種目：スキーマラソン50km・25km、歩くスキー10km・3km

※新型コロナウイルス感染症感染拡大防止のため中止

イ Fun on Sapporo Virtual Race～札幌国際スキーマラソン 2022～

第 42 回大会と併催で、ワールドロペットのバーチャルレーシングリーグの認定大会となるオンライン大会を開催した。

※バーチャルレーシングリーグは、各国の認定大会のうち 7 大会に参加し、完走することでバーチャルレーサーとして認定される制度

開催日：2月6日（日）～3月6日（日）（29日間）

距離：50 km・25 km・11 km・5 km・3 km

種目：クロスカントリースキー・ローラースキー・スノーシュー・ランニング・ウオーキング・サイクリング

参加者数：200 人（国内 155 人、国外 45 人）

(6) スポーツ大会・イベントとの連携・協力事業

ア Sugar Elite kids in Sapporo

東京オリンピックマラソン競技出場・引退後の大迫傑氏（プロマラソンランナー）によるランニング教室を市内小学生、中学生を対象に開催した。

開催日：9月26日（日）

会場：北ガスアリーナ札幌 46

講師：大迫傑

参加者数：50 人

※新型コロナウイルス感染症感染拡大防止のためオンラインで実施

イ 明日のアスリート研究所（アスアスラボ）

開催日：11月6日（土）「北風沙織のかけっこラボ」（白石区体育館）

11月23日（火祝）「古田史郎・白石啓丈・辰巳遼のバレーボールラボ」（白石区体育館）

参加者数：2事業 256 人

ウ ほっかいどう大運動会 2022

道内 6 市にてキャラバン形式で開催、ダッシュチャレンジ、ピッチングチャレンジを実施した。

開催日：2月27日（日）

会場：中島体育センター

講師：北風沙織（元陸上競技選手）、立石尚行（元プロ野球選手）

参加者数：37 人

※さっぽろスノースポーツフェスタ 2022 は新型コロナウイルス感染症感染拡大防止のため中止。

2022 年札幌市室内陸上競技大会は 3 月 20 日（日）に札幌市スポーツ交流施設で実施、513 名の参加があった

(7) 東京 2020 オリンピック・パラリンピックの開催協力

ア 北海道・札幌マラソンフェスティバル 2021（5月5日）コース監察員（協会 20 人）、沿道ボランティア等の従事（53 競技団体から延べ 241 人）

イ 選手練習会場の運営（7月31日～8月7日 真駒内セキスイハイムスタジアム）（協会 15 人）

ウ 男女競歩競技（8月5・6日）沿道ボランティア等の従事（53 競技団体から延べ 245 人）

エ 男女マラソン競技（8月7・8日）コース監察員（協会 20 人）、沿道ボランティア等の従事（53 競技団体から延べ 286 人）

オ 施設の練習会場利用（サッカー）

白旗山競技場（7月13日～7月31日）

厚別公園競技場（7月9日～7月31日）

- カ 施設のホストタウンに伴う事前合宿利用（パラリンピック）
手稲区体育館（ウクライナ男子ゴールボールチーム 8月10日～8月18日）
南区体育館（カナダ女子ゴールボールチーム 8月11日～8月21日）

キ 機運醸成事業

- (7) 「DO!スポ KIDS」へのオリンピック（星奈津美）ゲスト参加（7月30日～8月25日 白石、西、厚別、東温水プール）
(4) オリンピックパネル展（北ガスアリーナ札幌46、北、東、白石、厚別、豊平、清田、南、西、手稲区体育館）
a 札幌オリンピック50周年パネル展(11月8日～2月27日)
b 東京2020オリンピック（マラソン・競歩）パネル展(11月29日～3月21日)

7 スポーツの競技力向上及び普及促進に関する事業（138事業 6,309人）

(1) 加盟53団体及びスポーツ団体等に対する組織強化、指導並びに育成に関する事業

ア スポーツ団体との連絡調整

公益財団法人北海道スポーツ協会及び、北海道内のスポーツ団体と連携し、加盟競技団体並びにスポーツ団体等に対する組織強化、育成に関する事業を円滑に行った。

イ 加盟競技団体への指導・助言など

加盟団体代表者・事務担当者会議を開催し、各種事務処理の説明や意見交換などを行い、各加盟団体相互の連携と融和を図るとともに、加盟競技団体などの要請に応じて、適時、各種大会運営及び組織体制強化充実等についての指導・助言を行った。

また、加盟団体などが行う事業に対し、要請に応じて後援・協力を行った。

(7) 加盟団体理事長・事務担当者会議

開催日：2月24日（木）

会場：北海道立総合体育センター

内容：令和4年度各種補助金事業取扱について 他

※新型コロナウイルス感染症感染拡大防止のため中止

※会議にて配布予定であった資料一式を各事務局宛に送付し、質問等については個別対応とした

(2) 競技力向上・普及促進事業（65事業 5,623人 166件）

加盟競技団体が、選手強化・育成や指導者の資質向上及び各競技の普及促進を図ることを目的に実施する事業経費の一部補助等を行った。

ア 競技力向上指導者講習会（1事業 58人）

開催日：11月18日（木）

会場：北海道立総合体育センター

内容：実践！グッドコーチング 暴力・パワハラのないスポーツ指導を目指して

講師：大阪体育大学大学院 教授 学長補佐 土屋 裕睦 氏

参加者数：58人（うち、オンライン 23人）

その他：自宅で受講できる環境整備のため、オンラインによる同時配信を行った。

イ 競技力向上事業（44事業 3,765人）

(7) 加盟団体が行う選手強化育成事業への経費補助

（22団体 41事業、参加者3,019人 指導者562人）（指定管理施設外：1,877人）

※上記の他、1団体1競技については、コロナ感染拡大防止のため急遽中止となったことから、

中止までにかかった経費の一部を補助した

(4) 加盟団体が行う指導者育成事業への経費補助

(3 団体 3 事業、参加者 160 人 指導者 24 人) (指定管理施設外：40 人)

※上記の他、1 団体 1 競技については、コロナ感染拡大防止のため急遽中止となったことから、中止までにかかった経費の一部を補助した

ウ 普及促進事業 (20 事業 1,800 人)

(7) 加盟団体が行う普及促進講習会及び研修会開催事業への経費補助

(9 団体 11 事業、参加者 569 人 指導者 116 人) (指定管理施設外：561 人)

(4) 加盟団体が行うスポーツ教室等開催事業への経費補助

(7 団体 9 事業、参加者 880 人 指導者 235 人) (指定管理施設外：829 人)

(3) さっぽろアスリートサポート事業 (61 事業 257 件)

次世代のトップアスリートを育成するため、札幌のスポーツ活動の充実と発展に寄与する団体及び個人の活動に対し、大会、強化合宿等の参加経費や指導者の育成に関する自己負担分の助成を行った。

ア 市民スポーツ振興事業 (1 団体 1 事業 1 件)

市民が広く継続的にスポーツに親しむことのできる事業を行う団体に対し助成を行った。

(NPO 法人花サイクルクラブ～スノーデュアスロン北海道 2022 第 9 回滝野公園大会開催の助成)

イ スポーツ大会出場及び強化合宿参加補助事業 (86 団体 31 事業 227 件)

道外で開催される国際スポーツ大会、全国規模の青少年スポーツ大会及び合宿練習への参加に対し助成を行った。

(7) 国際スポーツ大会助成 (FIS コンチネンタルカップノルディックコンバインド、オーストリア遠征～葛西優奈 5 位、FIS ジュニアワールドスキーチャンピオンシップ、ポーランド遠征～葛西春奈 2 位ほか)

(4) 全国規模大会助成 (第 26 回高野山旗全国学童軟式野球大会、和歌山県遠征～東 16 丁目フリッパーズ準優勝ほか)

ウ 青少年冬季スポーツ振興事業 (29 団体 29 事業 29 件)

札幌市スポーツ少年団又は青少年を対象とする冬季スポーツ団体が実施する普及・育成事業を行う団体に対し助成を行った。(札幌ジュニアバイアスロンクラブ、月寒フィギュアスケートクラブ、ボルテックス札幌アイスホッケークラブほか)

(4) さっぽろジュニアアスリート発掘・育成事業 (12 事業 429 人)

2030 年冬季オリンピック・パラリンピックの札幌開催を見据え、次世代のオリンピック選手及びトップアスリートの輩出を目指したジュニア世代の発掘・育成事業を行った。

ア 発掘事業 (4 事業 330 人)

市内小学生を対象に、運動に対する適性テストやセレクションを行い、スポーツ戦略アドバイザー(阿部 雅司氏)を中心とした有識者により、将来有望な子どもたちを発掘プロジェクト生として 15 名を選出した。

(7) 8 月 29 日(日) サマージャンプ体験会(荒井山シャンツェ) 参加者数 8 人

(4) 12 月 4 日(土) スポーツ能力測定会(北ガスアリーナ札幌 46) 参加者数 270 人

(5) 10 月～3 月(全 3 回) モーグル選手発掘選考会(Jun Sport Club 月寒他) 参加者数 20 人(3 人選出)

(1) 3 月 5 日(土) 発掘プロジェクト選考会(北区体育館) 参加者 32 人(15 人選出)

イ 育成事業(8 事業 99 人)

冬季 5 種目・夏季 3 種目(99 人 スノーボード、スキージャンプ、カーリング、フリースタイルスキー、ノルディック・コンバインド、陸上、バドミントン、テニス)の競技団体と連携し、2030 年までの長期的な展望に立って、日常的な強化練習や国内合宿の支援を行い、次世代のオリンピック選手及びトップアスリートの育成を図った。

全育成種目による合同研修会

- (7) 9月29日(水)・30日(木) 栄養セミナー(オンライン)
- (4) 12月12日(日) トレーニング実践(豊平区体育館)
- (5) 2月20日(日) ハラスメント防止(オンライン/コーチ・保護者向け)

8 スポーツ少年団の普及及び育成に関する事業(18事業5,711人)

スポーツ少年団活動を通じて、子どもたちの健全な心身の発育発達に資するために、札幌市スポーツ少年団を設置し、各種事業による普及と組織育成を行った(登録数237団3,767人)。

(1) 派遣事業(2事業 38人)

日本スポーツ少年団及び北海道スポーツ少年団が主催する少年大会、リーダースクール並びに全道及び全国種目別交流大会への派遣。

ア 第36回北海道スポーツ少年団剣道交流大会

開催日:令和3年11月20日(土)

会場:千歳市開基記念総合武道館

参加者:団体2チーム(10人)、個人男子2名、個人女子:2名

イ 第19回北海道スポーツ少年団バレーボール交流大会

開催日:令和3年11月20日(土)、21日(日)

会場:深川市総合体育館

参加者:団体男子1チーム(12人)、女子1チーム(12人)

※各種目とも全国大会は新型コロナウイルス感染症感染拡大防止のため中止

(2) リーダー育成事業(1事業 18人)

札幌市スポーツ少年団リーダー講習会・運動適性テストの開催

開催日:令和3年11月28日(日)

会場:札幌市中島体育センター

参加者数:18人

内容:講和「スポーツ少年団の組織と運営」「リーダーの責任と役割」
実技「運動適性テスト」

講師:講和…スポーツ少年団スタートコーチインストラクター 島本 俊男 氏
実技…スポーツ少年団体カテスト認定員 三浦 淳 氏

(3) 各種目交流大会(10種目14事業 5,634人)

軟式野球(1,640人)、サッカー(2事業1,367人)、ミニバスケットボール(1,743人)、
剣道(316人)、空手(143人)、バドミントン(2事業167人)、冬季スポーツ(3事業71人)、
バレーボール(69人)、ソフトテニス(56人)、綱引(62人)競技の交流大会を開催した。

(4) 指導者育成事業(1事業 21人)

指導者・母集団研修会の開催

開催日:令和4年2月20日(日)

会場:札幌市中島体育センター(ZOOMによるWEB配信)

参加者数:21人

内容:第1部 スポーツ安全保険について
第2部 ジュニア期における暴言、暴力、その他のハラスメントが子どもに及ぼす
影響、その危険性について

講師:第1部 公益財団法人スポーツ安全協会 北村 絵美 氏

第2部 日本体育大学 スポーツ文化学部 武道教育学科教授 南部さおり 氏

(5) 表彰(1事業 1人)

札幌市優良少年及び青少年育成者表彰

団体の部：1 団体、育成者の部：1 名表彰

9 さっぽろグローバルスポーツコミッション事務局事業（5 事業 1, 232 人）

さっぽろグローバルスポーツコミッションの事務局として、国際的及び全国的な規模で行われるスポーツ事業に関する協力及び支援を行った。

(1) 国際大会誘致・合宿誘致事業（2 事業 20 人）

ア 2022 ワールドパラノルディックスキージャパンカップ札幌大会への協力（西岡バイアスロン競技場）

※新型コロナウイルス感染症感染拡大防止のため中止

イ 女子アイスホッケー国際親善試合（月寒体育館）

※新型コロナウイルス感染症感染拡大防止のため中止

ウ 東京 2020 オリンピック（共生社会ホストタウン）

(7) ウクライナ男子ゴールボールチーム（手稲区体育館他）受入人数：10 人

(4) カナダ女子ゴールボールチーム（南区体育館他）受入人数：10 人

(2) スポーツツーリズム推進事業（1 事業 711 人）

ア ナイトクロカン in ホワイトイルミネーション（中島公園歩くスキーコース）

※新型コロナウイルス感染症感染拡大防止のため中止

イ 海外プロモーション

(7) 英米豪市場向けプロモーション（オンライン商談会、WEB サイト誘導広告）

(4) 中国、タイ市場向けプロモーション（オンラインセミナー・商談会、インフルエンサーによる情報発信）

(5) 欧州向けプロモーション（スキーマディアへの記事掲載）

ウ マラソンツーリズム推進事業

(7) ランニングマップ作成

(4) 札幌版ランナーズステーション「RUN BASE SAPPORO」設置（中島体育センター・札幌エクセルホテル東急）

エ スノーリゾート招請事業

(7) 札幌・ニセコ同一観光圏のためにモニターツアー及びイメージ浸透のためのプロモーション事業の運営業務

(4) 香港、豪州向けプロモーション「定山溪ステイ・札幌ニセコ周遊」（インフルエンサー招請・映像制作・純広告）

(5) アメリカ・タイ市場向け国内旅行事業者招請事業

(3) スポーツボランティアの派遣及び管理（2 事業 501 人）

スマイルサポーターズの登録管理と「小学校スキー学習支援事業」を実施し、57 校のスキー学習授業などのボランティアを派遣した。

ア スマイルサポーターズ登録管理 登録者数：1, 189 人

イ 小学校スキー学習支援事業

(7) 学校グラウンド（57 校：437 人）

(4) スキー場支援のモデル事業

(5) シットスキー支援のモデル事業

ウ 令和 3 年度スマイルサポーターズ研修会（2 月 28 日 参加人数：64 人）

10 障がい者スポーツの促進に関する事業（3 事業 87 人）

(1) 札幌市障がい者スポーツ普及促進協議会への参画

札幌市のスポーツ行政推進への協力として、障がい者スポーツ普及促進における基本的な方向性と実現に向けた方策を協議する場である同協議会に参画した（6月・11月・3月開催）。

(2) 冬季障がい者スポーツ指導者養成及び体験事業／受託事業（1事業10人）

障がい者スポーツの中でも特に指導者が不足しているウインタースポーツに関して、養成講習会と指導の場となる体験会を開催した。

ア シットスキーサポーター講習会及び体験会（2月11・12日 中島公園）

イ バイスキー指導者養成講習会（12月18・19日 サッポロテイネ）及び体験会（2月23日 藤野野外スポーツ交流施設）

※「バイスキー指導者養成講習会」以外は、新型コロナウイルス感染症感染拡大防止のため中止

(3) 冬季障がい者スポーツ体験イベント／受託事業

月寒体育館・月寒屋外競技場・どうぎんカーリングスタジアム。

※新型コロナウイルス感染症感染拡大防止のため中止

(4) パラスポーツ理解促進イベントの共催（1事業37人）

やってみよう楽しいスポーツ!ふれてみようおもしろいパラスポーツ!2022（10月24日 みなみの杜高等支援学校体育館）

(5) パラスポーツ出張事業（1事業40人）

「Let's パラスポ体験 in さっぽろ」でのボッチャ・車いすラグビー等体験コーナーの運営（11月3日 白石区体育館）

11 地域コミュニティ活性化事業（3事業 60人）

区役所、商店街組合、町内会などと連携し「アツベツハンドメイド」や「ラブアース・クリーンアップ in 北海道」など地域活性化の活動・イベントに運営参画した。（指定管理施設内：3事業 60人）

※「水上安全無料講習会」は、新型コロナウイルス感染症感染拡大防止のため中止

12 スポーツ及び健康づくりに関する調査研究及び情報提供

(1) 加盟団体情報の収集・提供

各加盟団体のホームページへのリンクを当協会ホームページに集約し、それぞれのページに容易にアクセスできるように整理した。

(2) イベント・教室などの募集情報の提供

新聞折り込み広告、地域ミニコミ誌、ローカルFM局、町内会回覧板などの各種媒体の活用により、健康・スポーツ及び国際交流に関する情報を積極的に発信し、施設の利用を促進した（ふりっぱー、北海道ランニングガイドなど）。

(3) 協会ホームページにおける情報の提供

年齢や障がいの有無に関らず、誰にとっても分かりやすく利用しやすいホームページとなるよう、ウェブアクセシビリティ方針を策定しホームページに公開するとともに、アクセシビリティに関する日本工業規格 JIS X 8341-3:2016 の適合レベル AA に準拠した。

また、コロナ禍での運動不足解消を目的に、自宅で出来る運動動画「運動不足の方へ健康エール」や子ども向けの運動動画「おうちで D0! スポ」をホームページで公開した。

(4) 科学的な調査研究及び分析並びに成果・情報の提供

健康・スポーツに関する調査・分析・検証を行い、情報・プログラムを市民、関係機関へ発信した。

(5) お客様満足度の調査並びに情報の提供

施設利用の満足度調査を実施し、利用者の利用形態、利用頻度、運動器具や施設環境の状況等について集計・分析するとともに、各施設に「ご意見箱」を設置し、利用者の要望や意見等を収集し、サービスの向上や業務改善に活用した。

13 物品販売・貸付及び飲食店業

売店、自動販売機、コインロッカー、ドライヤー、レストラン、スポーツ用具貸出を実施した。

14 その他事業

(1) 関係団体との連携・協力事業

ア 北海道歩くスキー協議会の運営

北海道内の歩くスキー、クロスカントリースキー11大会が加盟する同協議会の事務局を担い、大会相互の連携と発展を図った。

イ スポーツボランティアの育成支援

協会ホームページにおいて道内のスポーツボランティア募集情報を随時掲載し、人材確保を支援した。また、スポーツイベントの活性化を図るため、NPO 法人日本スポーツボランティアネットワークに加盟した。

※「スポーツボランティア研修会」は、新型コロナウイルス感染症感染拡大防止のため中止。

ウ 「事業連携包括協定」の締結

北翔大学との「事業連携包括協定」により、大会の運営に学生が携わった。(1大会 16人)

また、協働事業として、北翔大学が運動プログラムの検証・分析を行う「運動あそび い・ろ・は」(6施設 337人)を実施した。

エ スポーツ指導者及び施設運営管理者の育成

一般社団法人幼少年体育指導士会との連携による「幼少年体育指導士認定講座」(9人参加うち対面講座2名オンデマンド講座1名、公開講座参加6名)を開催。健康・スポーツ施設の運営管理者及び指導者を育成した。

※「体育施設運営士養成講習会」は、新型コロナウイルス感染症感染拡大防止のため中止

オ プロスポーツへの貢献事業

札幌市を拠点とする以下のプロスポーツ団体の活動を支援した。

(7) 北海道コンサドーレ札幌

a クラブパートナー契約の締結

b 北ガスアリーナ札幌 46にてオフィシャルダンスドリルチーム「コンサドーレズ」と協働で「チアダンス教室」を開催

(4) エスポラーダ北海道

a オフィシャルパートナー契約の締結

b 北ガスアリーナ札幌 46にて女子フットサルスクールを協働開催、その他7施設でSSAフットサル教室を協働開催

(ウ) レバンガ北海道

a オフィシャルスポンサー契約の締結

b 北ガスアリーナ札幌 46、国際交流館にてレバンガ北海道バスケットボールアカデミーを協働開催

(I) 北海道日本ハムファイターズ

a 手稲区体育館、ファイターズベースボールアカデミー、北ガスアリーナ札幌 46にてファイターズフィジカルアカデミーを協働開催

(オ) サフィールヴァ北海道

a オフィシャルパートナー契約の締結

カ 職員の派遣、役員就任など

「札幌市中学校体育連盟新人戦顧問」など、役員への就任による運営協力、「全道小学生女子ソフトボール大会」、「SAPPORO★ティネ・オータムトレイル」などのスポーツ大会の後援（98事業）を行い、スポーツと健康づくりの活動を支援した。

(2) 社会貢献及び環境美化活動

ア 環境保全活動

植栽などの実施、環境教育へのクリック募金への協力（寄付金額 240,000 円）、「生物多様性さっぽろ応援宣言企業」への登録など、環境保全活動に積極的に協力した。

イ 地域防犯活動

地域における防犯・安全活動への協力として、31 施設で「札幌市地域安全サポーターズ」へ登録し、地域の防犯パトロールや、子ども 110 番の店として防犯活動を推進した。

ウ 地域への安全なスポーツ環境の提供

さっぽろ救急サポーターとして、各施設には応急手当のできる職員を配置し、速やかに応急手当が行える環境を整えた。

エ インターンシップなどの推進

新型コロナウイルス感染症感染拡大防止のため受入中止。

オ 障がい者就労施設などへの協力

障がい者就労施設（障がい者支援施設、就労継続支援B型事業所など）から物品購入、印刷発注などを行い、地域の福祉施策へ積極的に協力した。

カ サッポロスマイルパートナーズへの会員登録

「魅力都市さっぽろ」を広く発信し、「笑顔になれる街」の実現に向けて、札幌市のシティプロモート活動に協力した。

キ さぽーとほっと基金への寄付

各施設に設置の自動販売機売り上げに係る手数料収入の一部を「さぽーとほっと基金」に寄付し、自動販売機及び当協会ホームページにおいて周知をした。

ク 募金活動

社会貢献や地域支援などを目的とした関係機関との連携支援として、盲導犬育成支援募金に協力した（募金額：83,697 円）。

ケ 献血への協力

「献血サポーター」として登録し、献血へ積極的に参加することを全職員に呼びかけ、北海道血液センターにて成分献血及び全血献血に協力した。

15 利用者・事業参加者の総数と収支

(1) 総数

| 内 容 | 利用者・参加者数（人） |
|---------------------------------|------------------------------|
| 指定管理施設の運営事業（講習会・教室、大会などの参加者数含む） | 2,249,773 |
| 学校施設の開放事業（講習会など含む） | 640,823 |
| スポーツ・健康づくり事業の開催など（指定管理施設外） | 18,296 |
| 合 計 | 2,908,892 (前年度 2,864,662) |
| 増 減 | 44,230 |

(2) 収支

収 入 3,744,595,197 円

経 費 3,949,300,118 円

16 処務の概況

(1) 令和3年度末役員・評議員

| 役職 | 氏名 | 当初就任年月日 | 就任年月日 | 常勤・非常勤 |
|------|--------|------------|-----------|--------|
| 会長 | 生島 典明 | R2. 4. 1 | R2. 4. 1 | 非常勤 |
| 理事長 | 青山 智則 | R3. 4. 1 | R3. 7. 6 | 常勤 |
| 常務理事 | 柴田 幸雄 | R2. 6. 26 | R3. 7. 6 | 常勤 |
| 常務理事 | 長澤 茂嗣 | R2. 4. 1 | R3. 7. 6 | 非常勤 |
| 理事 | 星 満 | H25. 4. 1 | R3. 6. 28 | 常勤 |
| 理事 | 川島 行雄 | H27. 6. 26 | R3. 6. 28 | 常勤 |
| 理事 | 前 淳一 | R元. 6. 26 | R3. 6. 28 | 常勤 |
| 理事 | 笹木 裕介 | R3. 6. 28 | R3. 6. 28 | 常勤 |
| 理事 | 沖 洋安 | R元. 6. 26 | R3. 6. 28 | 非常勤 |
| 理事 | 沖田 孝一 | R元. 6. 26 | R3. 6. 28 | 非常勤 |
| 理事 | 野坂 政司 | R2. 4. 1 | R3. 6. 28 | 非常勤 |
| 理事 | 佐藤 勝美 | R2. 4. 1 | R3. 6. 28 | 非常勤 |
| 理事 | 山崎 文子 | R3. 6. 28 | R3. 6. 28 | 非常勤 |
| 理事 | 川端 絵美 | R3. 6. 28 | R3. 6. 28 | 非常勤 |
| 監事 | 高間 亨 | H30. 6. 27 | R3. 6. 28 | 非常勤 |
| 監事 | 庄司 正史 | R3. 4. 1 | R3. 6. 28 | 非常勤 |
| 評議員 | 川初 清典 | H25. 4. 1 | R3. 6. 28 | 非常勤 |
| 評議員 | 晴山 紫恵子 | H25. 4. 1 | R3. 6. 28 | 非常勤 |
| 評議員 | 堀田 真理 | H29. 6. 29 | R3. 6. 28 | 非常勤 |
| 評議員 | 柳原 正明 | H28. 4. 1 | R3. 6. 28 | 非常勤 |
| 評議員 | 紺谷 好範 | R2. 6. 26 | R3. 6. 28 | 非常勤 |
| 評議員 | 田口 浩司 | R2. 6. 26 | R3. 6. 28 | 非常勤 |
| 評議員 | 平澤 光志 | R2. 4. 1 | R2. 4. 1 | 非常勤 |
| 評議員 | 阿部 雅司 | R3. 6. 28 | R3. 6. 28 | 非常勤 |
| 評議員 | 石川 義浩 | R3. 6. 28 | R3. 6. 28 | 非常勤 |
| 評議員 | 安岡 直美 | R3. 6. 28 | R3. 6. 28 | 非常勤 |

(2) 令和3年度末職員数

| 職種／性別 | 男性 | 女性 | 合計 |
|-------|------|------|------|
| 正職員 | 115人 | 41人 | 156人 |
| 契約職員 | 56人 | 52人 | 108人 |
| 臨時職員 | 4人 | 5人 | 9人 |
| パート職員 | 224人 | 373人 | 597人 |
| 合計 | 399人 | 471人 | 870人 |

(3) 理事会・評議員会の開催状況

ア 理事会

| 開催年月日 | 議事事項 |
|-------------------------|---|
| 第1回 令和3年4月1日 | (1) 第1号議案 役職理事の互選について (2) 第2号議案 常勤役員報酬規程の改正について |
| 第2回（書面開催） 令和3年6月11日 | (1) 第1号議案 令和2年度事業報告について (2) 第2号議案 令和2年度決算及び監査報告について (3) 第3号議案 令和2年度公益目的支出計画実施報告について (4) 第4号議案 令和3年度スポーツ振興くじ助成金交付内定に伴う誓約書の提出について (5) 第5号議案 新役員候補者名簿の承認について (6) 第6号議案 諸規程の改正について (7) 第7号議案 定款の変更について (8) 第8号議案 令和3年度第1回評議員会（定時評議員会）の開催について |
| 第3回（書面開催） 令和3年6月28日 | (1) 第1号議案 役職理事の互選について (2) 第2号議案 諸規程の改正について (3) 第3号議案 令和3年度収支予算の変更について (4) 第4号議案 経営計画2030の策定について |
| 第4回 令和3年7月6日 | (1) 第1号議案 役職理事の互選について (2) 第2号議案 諸規程の改正について |
| 第5回（書面開催） 令和3年10月12日 | (1) 第1号議案 諸規定の改正について (2) 職務執行状況報告（理事長、常務理事） |
| 第6回 令和4年3月24日 | (1) 第1号議案 令和4年度事業計画について (2) 第2号議案 令和4年度収支予算について (3) 第3号議案 役員等賠償責任保険契約への加入と内容について (4) 第4号議案 職務限定職員就業規程の新設について (5) 第5号議案 諸規程の改正について (6) 第6号議案 理事の辞任に伴う新理事候補者名簿の承認について (7) 第7号議案 令和3年度第2回評議員会（みなし決議）の開催について (8) 職務執行状況報告（理事長、常務理事） |

イ 評議員会

| 開催年月日 | 議事事項 |
|-------------------------------|---|
| 定時評議員会 （書面開催） 令和3年6月28日 | (1) 令和2年度事業報告について (2) 令和2年度公益目的支出計画実施報告について (3) 新型コロナウイルス感染症の感染防止への対応状況について |

| | |
|------------------------|---|
| | (4) 東京2020オリンピック・パラリンピックへの協力について (5) 第1号議案 令和2年度決算及び監査報告について (6) 第2号議案 定款の変更について (7) 第3号議案 評議員の選任について (8) 第4号議案 役員の選任について (9) 第5号議案 評議員及び役員の報酬並びに費用に関する規程の改正について |
| 第2回(書面開催) 令和4年3月30日 | (1) 第1号議案 理事の選任について |

(4) 収支及び正味財産の増減の状況並びに財産の状態の推移 (単位：千円)

| | 平成29年 3月期 | 平成30年 3月期 | 平成31年 3月期 | 令和2年 3月期 | 令和3年 3月期 | 令和4年 3月期 |
|-------------|--------------|--------------|--------------|-------------|-------------|-------------|
| 経常収益 | 4,348,979 | 4,371,925 | 4,237,526 | 4,281,698 | 3,601,812 | 3,744,595 |
| 経常費用 | 4,104,954 | 4,275,598 | 4,195,775 | 4,316,136 | 3,742,355 | 3,949,300 |
| 当期経常増減額 | 244,025 | 96,327 | 41,751 | △34,438 | △140,543 | △204,705 |
| 経常外収益 | - | - | - | 93,483 | 165,566 | 254,205 |
| 経常外費用 | - | 1,517 | 205 | - | - | - |
| 法人税等 | 77,484 | 12,497 | 19,887 | 29,012 | 520 | 41,169 |
| 当期一般正味財産増減額 | 166,541 | 82,313 | 21,659 | 30,033 | △24,504 | 8,331 |
| 期首一般正味財産額 | 1,191,801 | 1,358,342 | 1,440,655 | 1,462,314 | 1,492,347 | 1,516,851 |
| 期末一般正味財産額 | 1,358,342 | 1,440,655 | 1,462,314 | 1,492,347 | 1,516,851 | 1,525,182 |
| 当期指定正味財産増減額 | - | - | - | - | 52,000 | △13,000 |
| 期首指定正味財産額 | 20,000 | 20,000 | 20,000 | 20,000 | 20,000 | 72,000 |
| 期末指定正味財産額 | 20,000 | 20,000 | 20,000 | 20,000 | 72,000 | 59,000 |
| 期末正味財産額 | 1,378,342 | 1,460,655 | 1,482,314 | 1,512,347 | 1,588,851 | 1,584,182 |
| 資産合計 | 3,003,222 | 3,053,332 | 2,994,717 | 2,969,520 | 2,872,565 | 3,008,356 |
| 負債合計 | 1,624,880 | 1,592,677 | 1,512,403 | 1,457,173 | 1,283,714 | 1,424,174 |
| 正味財産 | 1,378,342 | 1,460,655 | 1,482,314 | 1,512,347 | 1,588,851 | 1,584,182 |

(5) 公認会計士の関与の有無

会計事務所との監査契約に基づき、年3回の監査と指導・相談を受けている。